

- **障害の有無にかかわらず、共に楽しむ経験を通じて、交流や相互理解を促進するイベントを、5月30日・31日に赤坂迎賓館で初開催。当日は館内の無料開放も実施。**
- **企画段階から、障害当事者の方々と協働し、効果的なコンテンツを検討するとともに、ハード・ソフト両面から情報保障・バリアフリーの取組、政府広報等の情報発信を実施。**
- **悪天候にも関わらず2千人以上が来場。** 関係者を除いた、荷物検査を通った一般来場者数 **オンライン配信も実施。**

【日時】 令和7年 **5月30日（金）12:00～17:00**（オープニングセレモニー含む）
31日（土）10:00～17:00

【会場】 **迎賓館赤坂離宮**（東京都港区）**前庭 及び 迎賓館内（無料開放）**

【背景】

- 旧優生保護法の歴史への反省の下、障害当事者からのヒアリング等を踏まえ、
「障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向けた行動計画」を取りまとめ
・障害のある人となない人との相互理解の促進や障害のある人の社会参加のきっかけ作り、
インクルーシブな社会の実現に向けた情報発信等を目的として、障害の有無にかかわらず楽しみ、交流することができる普及啓発イベントを実施する。
- 昨年初開催した**G7包摂と障害担当大臣会合**を通じて訪れたイタリアで、
障害の有無にかかわらず生き生きと交流・生活する人々の姿に着想を得て
実施
- **「共に友達になれる」**との想いを込めて「ともともフェスタ」と呼称



広報周知

○ ホームページ、SNS、各種インターネットメディア等による情報発信を実施

特設HPを開設（4月下旬～）、
内閣府共生・共助HP、Xにて最新情報を随時配信



○ 政府広報オンラインを実施

当事者団体等の監修の下、政府広報オンラインにて
啓発要素を盛り込んだ**広報動画を放映**し、
併せて本イベントを広報（5月下旬～）
イベント終了時まで950万回再生を記録



○ その他の情報発信

- ・ **実行委員会参画団体**（当事者団体等）を通じた情報発信（4月下旬～）
- ・ **自治体広報**（港区・新宿区）への掲載
- ・ **周辺教育機関**（学習院初等科、上智大学等）へ周知・協力依頼

会場（迎賓館赤坂離宮）

- メイン会場として迎賓館赤坂離宮の前庭を使用。迎賓館の本館内についても自由拝観を実施。



ステージと観覧エリア



出展ブースエリア



キッチンカーエリア



悪天候のためテントを敷設

オープニングセレモニー

- 石破総理、三原大臣、小池都知事、ベネディッティイ大使のほか、企画に携わった障害当事者が登壇。

【登壇者】（以降、本資料において敬称略）

- ・ 内布 智之（精神障害）
- ・ 岩本 友広（知的障害）
- ・ 大河内 直之（視覚障害）
- ・ 大濱 眞（肢体不自由）
- ・ 中曽根 鈴音（聴覚障害）
- ・ 樋口 健太郎（重症心身障害）



冒頭を飾る瑞宝太鼓による
和楽器パフォーマンス



総理祝辞



テープカット

オープニングセレモニー

【石破総理挨拶のポイント】

- 「ともともフェスタ」は、「障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向けた行動計画」に基づき、障害のある方々となの方々の相互理解の深化や障害のある方々の社会参加の促進などを目的として開催。
- 企画の段階から、障害当事者の方々にも参画し、大型モニターでの手話通訳や字幕の表示など社会的障壁を感じることはないような空間づくりにも、可能な限り配意。
- この「ともともフェスタ」が、誰もが楽しむことができるイベント運営のモデルとなることを祈念するとともに、偏見や差別のない共生社会の実現に向けて、政府一丸となって取組を推進。

【三原大臣挨拶のポイント】

- G7包摂と障害に関する大臣会合でイタリアを訪問し、障害の有無にかかわらず生き生きと暮らすイタリアの方々の姿に感銘を受け、本日の「ともともフェスタ」の開催に向けて準備を進めてきた。
- 歴史的建造物である迎賓館で、大規模なイベントを一般公開で開催することは今回が初めてとなる。
- バリアフリー・情報保障の環境を整えることも、チャレンジの一つで、障害のある方から、実地で何度も意見を伺いながら、会場づくりを進めてきた。
- 「ともともフェスタ」の副題にあるように、本日、ここ迎賓館から、新たな「共生社会」に向けた取組が始まる。

ステージパフォーマンス

○障害当事者によるパフォーマンスや、
障害や障害者の理解に資するパフォーマンスを実施

【出演者】

アウラ、小澤綾子、小汐唯菜、春風亭昇吉、瑞宝太鼓、日本盲導犬協会、
五嶋みどり & ミュージック・シェアリング、Paddy & Bridget、
しまじろう（ベネッセ）、西川郷子-白崎映美-猪野陽子from上々颱風、
ナイツ/三四郎/ひつじねいり、日本ホスピタル・クラウン協会、
みんなでつくる音楽祭in小平実行委員会、舞はんど舞らいいふ、
平原綾香（あいサポート大使）



舞はんど舞らいいふによる手話ダンス



日本盲導犬協会による
理解促進ステージ



MUSIC SHARINGによる
インクルーシブ演奏

出展ブース

番号	ブース名	団体・企業名等
	マルシェ	公益財団法人日本知的障害者福祉協会
	ワークショップ	公益財団法人日本知的障害者福祉協会
	ライブペインティング	一般社団法人日本発達障害ネットワーク（JDDnet）
	インクルーシブゲーム	筑波技術大学 保健科学部情報システム学科 坂尻・大西・松尾研究室
	手話教室 / 物販	一般財団法人全日本ろうあ連盟
	聴導犬体験	社会福祉法人日本聴導犬協会
	合同ブース	公益財団法人共用品推進機構・杉並区 / みんなのでつくる音楽祭in小平実行員会 / 認定NPO法人ミュージック・シェアリング / 株式会社Halu / 株式会社ベネッセコーポレーション / 一般財団法人日本財団電話リレーサービス
	キッズスペース	株式会社タカラトミー
	フライトシュミレーター	一般社団法人XSEED
	Deaf VR	株式会社シー・エヌ・エス
	啓発キャラバン隊	一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会
	eBOCCIA	株式会社ユニコーン
	ビューティ&リフレッシュ体験	花王株式会社
	だれでもラクラク体験	花王株式会社
	合同ブース	大阪・関西万博ブース〈AIスーツケース、バリアフリースーツリズム〉 / 東京2025デフリンピックブース / 旧・優生保護法関係ブース / 法務省人権啓発ブース / 自治体（神奈川県、鳥取県）ブース

出展ブース



優生保護法関係ブース



全国手をつなぐ育成会連合会による
知的・発達障害体験



全日本ろうあ連盟による
手話教室



日本知的障害者福祉協会による
マルシェ

館内展示・車いす体験・キッチンカー



金澤翔子「共に生きる」(羽衣の間)



金澤翔子「龍翔鳳舞」(花鳥の間)



全国脊椎損傷者連合会による
車椅子体験



キッチンカーによる飲食の販売

ともともフェスタにおけるバリアフリーの取組例



手話や要約筆記による情報保障



バリアフリースイレ の設置



カーペットの敷設・スタッフによる移動補助



バリアフリースイレの内部

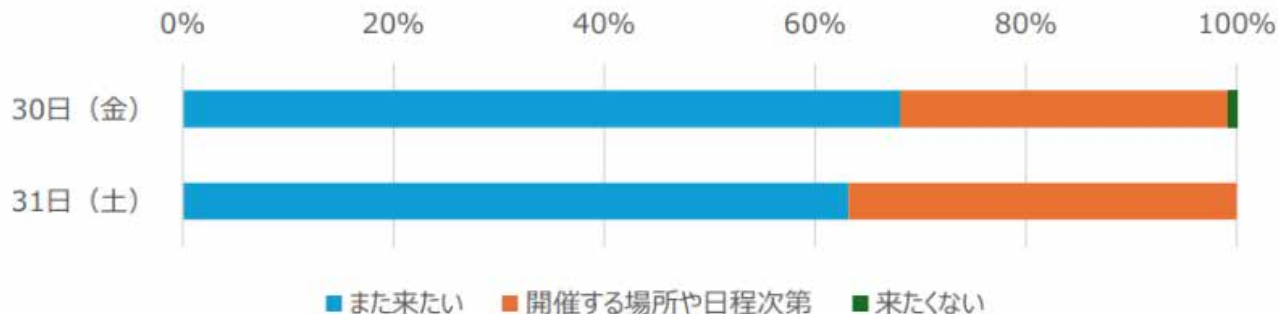
バリアフリースイレ（トヨタ自動車株式会社）
普通免許でけん引できる、バリアフリースイレ。被災地
でも活躍中。

主なアンケート結果概要

イベント当日（両日）は、5月としては例年よりかなり気温が低く15度前後で、加えて、時折強い雨、風が吹く、イベント開催には適さない天候であった。このような天候ではあったが、来場者は2000人に上り、ほぼ計画通りにイベントを実施することができた。

来場者アンケート（回答数217人 回答率10.4%）では、60%以上の人々が「このようなイベントがあったらまた来たい」と答えており、「場所や開催する日程次第」を合わせると、ほぼ全員が、またイベントに来たいという結果であった。イベントを楽しめている状況が伺えた。

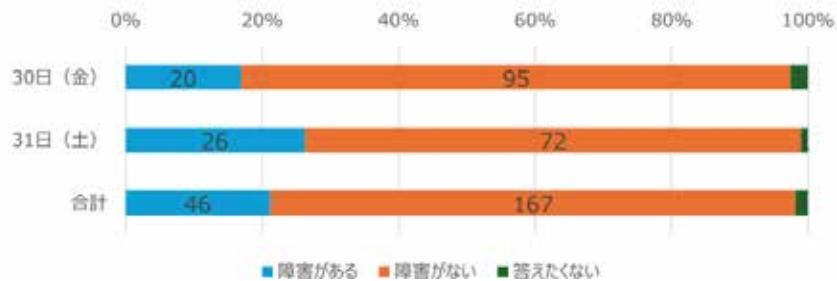
Q21. 今回のようなイベントがあったら、また来たいと思いますか。



主なアンケート結果概要

「障害がある」と回答した人は30日（金）は118人中20人（17%）、31日（土）は99人中26人（26%）、2日間合計で217人中46人（21%）となった。障害の種別については、「聴覚障害」と回答した方が2日間ともに最も多く、精神障害、発達障害と回答した方も多かった。「視覚障害」と回答した方は両日ともに1名ずつと少なく、アンケートの取り方を改善する必要があると考えられる。

Q4.差し支えなければ、あなたの障害の有無について教えてください。



Q5.差し支えなければ、あなたの障害について、教えてください。（複数回答可）

